

細番手引き揃え糸を利用したタオル製品

— 天然素材の特徴を活かしたサイジング加工適用タオル製品開発研究 (H23) —

愛媛県産業技術研究所 繊維産業技術センター 主任研究員 結田 清文

これまであまりタオル製品に用いられることのなかった細番手綿糸を、2本及び3本引き揃えた状態でサイジングワインダによる糊付け加工を行い、タオル製品の試織を行いました。

3本引き揃えサイジング糸拡大図



上段：サイジング未加工糸
下段：サイジング加工糸

サイジング加工を行うことにより、テンションをゆるめても、3本の糸が分離しないことがわかりました。



製織後の3本引き揃え糸

製織後もサイジング加工を行った3本の糸が、分離していないことが確認できました。



糊抜き加工後の3本引き揃え糸

糊抜きを行うことにより、3本の糸が分離しボリューム感のある製品となりました。

サイジングワインダを使用することにより、細番手の糸を引き揃えた状態での高速織機での製織が可能となりました。

また、糊抜き後引き揃えた糸が分離することから、細番手を使用しながらボリューム感のある製品が試織できました。